

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

観点別評価規準 (案)

観 点		評価規準 (①②③④…本文のパート番号 ●…全体通しての規準)
関心・意欲・態度		<ul style="list-style-type: none"> ●マララがどのような環境下で生まれ育ったかを読み取ろうと努めている。 ●マララが10歳のときに故郷で起きた出来事について理解しようとする。 ●思いを伝えるためにとったマララの行動を読み取ろうと努めている。 ●教育を受けたいという、マララの願いを理解しようとする。 ●積極的に声を出して音読しようとする。 ●筆者の活動から、教育の大切さを理解しようとする。
表現の能力	話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ●本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。 ●適切な位置に区切りを入れながら、適切な音量で本文を音読できる。 ●本文で扱われる母音や子音の音に注意し、発音できる。 ①どのような場所や環境下で、マララは育ったのかを説明することができる。 ②マララの故郷の町ではどのようなことが起きたのか、本文の内容に沿ってリテリングすることができる。 ③マララはメディアを通じて、どのようなことを伝えたと考えられるか、グループで意見を交換することができる。 ④マララの教育への思いを受けて、私たちにどのようなことができるかを考え、クラスで発表することができる。
	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●本レッスンの内容についての英問に対して英語で答えを書くことや、知り得た情報を英語に直して書くことができる。 ●関係代名詞(主格・目的格)、過去完了、関係代名詞what、本文中に出てきた語法・熟語を使って、指示にそった適切な英文を書くことができる。
理解の能力	聴くこと	<ul style="list-style-type: none"> ●本レッスンの英文本文を聴いて、大まかな概要を把握できる。 ●本レッスンの内容についての英問や英文を聴いて、内容を正しく理解できる。 ●母音・子音の音の区別を認識できる。
	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ●時制(特に過去完了)を的確に把握し、本文の内容を正確に理解できる。 ●本文中で用いられた熟語や表現を的確に把握し、その意味が理解できる。 ●本文で扱われる母音や子音の音に注意して音読することができる。 ①マララが生まれ育った環境を読み取ることができる。 ②マララが育った故郷の変化について理解する。 ③マララが自身の思いを伝えるためにとった行動を読み取ることができる。 ④人々が教育を受けられることや同じ権利を持つことができる。
言語や文化についての知識・理解		<ul style="list-style-type: none"> ●筆者の活動の内容から、教育が平等に受けることができない地域や子どもたちがいる、といった社会的な視野を広めている。 ●関係代名詞(主格・目的格)、過去完了、関係代名詞what、それぞれの意味や働き、形を理解している。

授業計画案と観点別評価規準案をテキストデータで掲載しました。